

日曜議会

小金井市議会では、2月23日（日）に日曜議会を開催します。

- 日 時 平成26年2月23日（日）午前10時～午後5時30分ごろ
- 内 容 市長の平成26年度施政方針に対する各会派からの質問（発言通告書のとおり）
- その他 手話通訳あり
- 問合せ 議会事務局（電 話 042-387-9947）
（FAX 042-387-9947）

発言順	会派名	発言時間
1	自由民主党小金井市議団	10:00～11:15
2	小金井市議会民主党	11:15～11:45
3	小金井をおもしろくする会	11:45～12:00
休憩 12:00～13:00		
4	改革連合	13:00～13:30
5	みんなの党・小金井刷新の会	13:30～14:00
6	小金井市議会公明党	14:00～15:00
休憩 15:00～15:30		
7	日本共産党小金井市議団	15:30～16:30
8	生活者ネットワーク	16:30～17:00
9	市民自治こがねい	17:00～17:15
10	こがねい市民会議	17:15～17:30

施政方針に対する質問の通告について

発言順	1
-----	---

平成 26 年 2 月 18 日
(西暦)

小金井市議会議長 篠原 ひろし 様

会 派 名 自由民主党小金井市議団
 質 問 者 名 遠藤百合子
 質 問 者 名 中根三枝
 質 問 者 名 湯沢 綾子
 質 問 者 名 中山 克己
 質 問 者 名 露 口 哲 治

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第 49 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
遠藤百合子	1. 小金井市男女平等基本条例に於いた 市政に関する諸団体の男女構成比率を 実現させるために 2. 就学前のお子さんがいる1010ママにとり 不安をなくしていく有効な取り組みである 「ホームスタート」事業の推進をぜひ検討が まちづくりの推進を。	15'
中根三枝	(1) 中央線電車高架により大変便利になって 感謝している。一方踏切が廃止で南北 一体の街が期待されるところが未だ分断 感が拭えない。小金井街道当該地区に どのような絵を描いているか。 (2) 東小金井駅北口地区再事業延伸は最少限に。	15'
湯沢 綾子	駐輪場開設に伴う交通環境整備を問う (1) 自転車を明確に位置づけた都市計画について (2) 自転車の適正な利用を促すために	15'

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
中山 克己	<p>1. 東小金井駅周辺のまちづくりについて問う</p> <p>(1) 地元商店への経済活性化に向けて</p> <p>(2) 平成26年度のまちづくりの取組みは</p> <p>2. 名勝 小金井桜復活に向けての取組みは</p>	15'
露口 哲也	<p>1. 厳しい財政状況での市政運営について問う。</p> <p>(1) 武蔵小金井駅南口第2地区について</p> <p>(2) 庁舎建設について</p> <p>(3) 福祉会館の建て替えについて</p>	15'

施政方針に対する質問の通告について

発言順	2
-----	---

平成 26 年 2 月 19 日
(西暦 2014)

小金井市議会議長 篠原 ひろし 様

会 派 名 小金井市議会 民主党
 質 問 者 名 鈴木 成夫
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第 49 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	1. 保育園待機児の解消方針について	15分
	2. 公共施設の一斉更新問題について	15分

施政方針に対する質問の通告について

発言順	9
-----	---

平成 26 年 2 月 18 日
(西暦 2014 年)

小金井市議会議長 篠原 ひろし 様

会 派 名 小金井をおもしろくする会
 質 問 者 名 白井 亨
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第 49 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	①<P. 10、下から 7 行目の箇所> 『市民参加や市民協働の更なる推進に加え、限られた行財政資源の最適な配分と最大限の活用により、行政課題を迅速に解決していくことが必要です』という記述について。 (質問) ▼「市民参加」についての市長の考え方を聴きたい。 →小学校給食調理業務の委託、貫井北町センターNPO 設立委託、にて市民参加というものが実態をなさずに形式的に使われていたと感じた。また、公共施設マネジメントの件も基本方針について唐突にパブリックコメントをかけられた。市民の声を聴いて政策にいかす、という考えはお持ちではないと認識せざるを得ないがどうか。	5 分
	②<P. 10 最終行の箇所> 『第 3 次行財政改革大綱』について。 (質問) ▼成果目標がないものが大部分を占め、「何をしたら A 評価になるかわからない」というこの大綱では改革にならない。 →27 年度末迄といわずに、25 年度末段階で精算しながら前倒してリニューアルしてはどうか。	5 分

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	<p>③<P.11 段落4の7行目の箇所></p> <p>『人件費』について</p> <p>(質問)</p> <p>▼職員の時間外勤務時間とその支給額についてどう考えているか？</p> <p>→24年度の決算審査の時あたりから、この件は大きな課題として</p> <p>議会で議論してきた。「10万時間を切る」ことに現段階で取り組まれていると思うが、近隣市比較でもまだ時間外時間は多い。</p> <p>どう捉えているか。</p>	2分
	<p>④<P.12 むすびの最初の段落の最後></p> <p>『シティプロモーション』について</p> <p>(質問)</p> <p>▼歓迎したいが、どういうイメージでこの言葉を使われているか聴きたい</p> <p>→市長、及び市の情報発信力の強化がそれに付随してくるはずだが</p> <p>→そもそも、「働きながら子育てがしにくい」「知ってたら引っ越してこなかった」という声もあるが、どう考えているか。</p>	3分

施政方針に対する質問の通告について

発言順	4
-----	---

平成26年2月19日
(西暦)

小金井市議会議長 篠原 ひろし 様

会 派 名 改革連合
 質 問 者 名 五十嵐京子
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	1. これからの財政運営に民間の力を積極的に導入せよ。 財政状況については、大変厳しく「引き続き予断を許さない状況」であることや、行財政改革に対しても「迅速に改革を進めていかなくてはならない」こと「昨年以上の強い決意で、行財政改革に全庁一丸となって取り組む」という強い決意が述べられている。 施設白書を見ても、将来のことを考え改革は進めていかなくてはならない。改革連合として何度か提案させていただいている方法も含め民間活力を積極的に行政サービスに取り入れていくべきと思うが、見解を問う。	約10分
	2. 福祉会館の建て替えについて 昨年6月議会から毎定例会にこの課題を取り上げてきた。福祉会館を利用する市民も多く、これからの高齢社会に地域で生き生き過ごすための拠点は重要との考えからである。具体的な提案もさせていただいたものの、「引き続き検討する」との表現しかないが、検討する時間にそれほど猶予はないのではないか。見解を問う。	約10分
	3. 「チャレンジデー」への思いとは 健康づくりを全市的に行うとの提案で「チャレンジデー」が出て	約10分

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	<p data-bbox="422 185 1294 331">きたが、初めて聞く言葉でもあり、5月28日実施となると、市民への周知に時間が十分でないようにも思える。この事業に取り組む思いや目的を問う。</p>	

施政方針に対する質問の通告について

平成 26年 2月 19日
(西暦)

小金井市議会議長 篠原ひろし様

会派名 小金井市議会公明党

質問者名 渡辺ふき子

質問者名 小林正樹

質問者名 紀由紀子

質問者名 宮下誠

質問者名

発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
渡辺ふき子	1、ごみ処理の政策について (P4) (1) 小金井市のごみ処理体制構築を着実に進めよ (2) ごみ減量への取り組みをさらに進めるには 2、行財政改革の取り組みについて (P11) (1) 行革市民会議からの中間答申をどう受けとめるのか	15分
小林正樹	3、名実共に意義の有る「小金井平和の日」の制定を (P8) 4、子ども・子育て支援新制度への開始へ向けた市の姿勢を問う (P9) (1) 待機児童についてどう考えるか、また解消の具体策は (2) 持続可能な保育サービス拡充の具体策は	15分
紀由紀子	5、介護保険事業をどのように充実させていくのか (P9) 6、障がい者のための新たな施策はどのようなものか (P10) 7、食育基本条例の意図を、計画策定にあたりどう具体化するか (P10)	15分
宮下誠	8、まちづくりについて (P5) (1) 駅周辺のまちづくりは、地域の熱意を支えつつ迅速に進められているか (2) 災害に強いまちづくりに向けて、国の施策と方向を合わせ、具体的な手法を検討しないか	15分

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	<p data-bbox="363 232 927 271">9、公共施設一斉更新の課題について (P11)</p> <p data-bbox="376 286 1257 324">(1) 公共施設の三階層マネジメントを基本に、方向性を検討しないか</p> <p data-bbox="376 340 1289 423">(2) インフラ資産の更新について、予防保全の考えを取り入れて検討しないか</p>	

施政方針に対する質問の通告について

発言順	7
-----	---

平成 年 2月19日
(西暦 2014年)

小金井市議会議長 篠原ひろし様

会派名 日本共産党小金井市議団
 質問者名 関根優司
 質問者名 水上洋志
 質問者名 板倉真也
 質問者名 森戸洋子
 質問者名

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
関根優司	1. 平和の日に関連して伺います。	12分
	①秘密保護法や集団的自衛権にする議論など、戦争する国づくりへ進む動きについて市長の見解を問う	
	②核兵器廃絶に向けた市長の見解を問います。	
水上洋志	③平和の日は具体的にどのようなことを考えていますか。様々な平和運動を取り組んでいる市民の声を聞いて具体的な中身を決めるべき。	12分
	2. アベノミクスの恩恵は小金井にきているのか。消費税増税と社会保障の切り下げについて市長の見解を問う。	
	①景気回復についての市長の見解は	
板倉真也	②消費税増税、社会保障切り下げについての見解と市民への影響を市長はどう考えるのか	14分
	3. 厳しい市民の暮らしに応えた市政運営を	
	①市民の暮らしの実態について	
森戸洋子	②市民の声に市長はどう応えようとしているのか	22分
	③市民の暮らしを応援することこそが市政運営の原点	
	4. 市民生活を守るための財源の確保を	

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	<p>①市民の実態からも、暮らしを守る対策を優先すべきではないか</p> <p>②人口減に向かう中で、不要・不急の道路の拡幅計画、再開発事業など見直しを</p> <p>③リース庁舎の早期解消と新庁舎建設について提案します</p>	

施政方針に対する質問の通告について

平成 26年2月19日

(西暦 2014)

小金井市議会議員 篠原 ひろし 様

会 派 名 生活者ネット

質 問 者 名 科倫子

質 問 者 名 田頭祐子

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
林とも子	(1) 環境と都市基盤について ・南北一体的な発展にむけて、具体的な支援や市としてのビジョンはどのようなものか	10分
	(2) 福祉と健康について ・高次脳機能障害が取り上げられているが、特にこの障害を取り上げた理由は。 ・対象が増えている。他の障害についてはどのような施策を考えているか	
	(3) 計画の推進について ・行革の流れが子ども施策にも及んでいる。直営で培ってきたノウハウの継承や、利用者との信頼関係を構築するためには市民参加を。	
田頭祐子	(1) 地域と経済について ・災害時要援護者支援の推進と地域住民の防災力の向上について ・「都市農業経営パワーアップ事業」の具体策は	20分
	(2) 文化と教育について ・学校教育の推進と防災対策について ・「小金井平和の日」について	
	(3) 福祉と健康について ・待機児童の解消について	

施政方針に対する質問の通告について

2014 年 2 月 19 日

小金井市議会議長 篠原ひろし様

会 派 名 市民自治こがねい
 質 問 者 名 片山 かつる
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名

発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	<p>「小金井平和の日」制定に向けて、日本の現状認識を問う。</p> <p>1. 「小金井平和の日」は、今後、決して戦争を起こさず、戦争に加担せず、世界中のすべての子どもたちを戦争に巻き込まないために、小金井市民から平和への思いを発信するメモリアルデイにすべきだと考える。現政権下では改憲や集団的自衛権行使容認が論議されている。市長はこの状況をどうとらえ、今回の平和の日制定に取り組もうとしているのか。</p> <p>2. 特定秘密保護法や、武器輸出を念頭においた国家安全保障法といった、国家レベルの安全保障に関する法律が最近の国会で可決されているがどのように認識しているのか。人権を尊重したひとりひとりの安全保障はどうしたら確立できると考えるか。東京都内の基地問題、沖縄の米軍基地問題をどう捉えているか。</p> <p>3. 未来に向けて平和構築していくためには、教育現場での平和教育推進がもっとも重要である。平和の日制定とからめて、学校教育や社会教育の場で、戦争の惨禍や愚かさを学び、どうしたら平和な世界を作っているのか、子どもたちが自発的に学び発信する機会を作らないか。</p>	

施政方針に対する質問の通告について

発言順

10

平成 26年 2月 19日

(西暦)

小金井市議会議長 篠原 ひろし 様

会 派 名 しがねい市民会議

質 問 者 名

斎藤 康夫

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
斎藤康夫	<p>施政方針で触れていないこと、記述が少ないことを質問します。</p> <p>1.財政状況の改善</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 人件費の改善について具体的方策が示されていない。(2) 歳入をどのように確保するか <p>2.特別擁護老人ホーム</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 目標数値を示して、増設する方針はないのか(2) 保健福祉総合計画の一部である第6期「介護保険・高齢者保健福祉総合計画」だけなぜ記述しているのか <p>3.市役所庁舎</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 従来のスケジュールどおり進める予定か	